



広域広報

おきたま

No.10

平成6年(1994年)

1/15



おきたまフラワーフォトコンテスト

三つ花賞「桜吹雪」

後藤真一氏(米沢市)

平成四年度 決算報告

去る十一月二十九日の十一月定例会において、平成四年度一般会計及びふるさと市町村圏事業費特別会計歳入歳出決算が承認されました。

一般会計

歳出決算額は

四十六億九千八百七十七千円

平成四年度の決算額は、歳入で五十四億六千四百六十六万六千円、歳出で四十六億九千八百七十七千円となり歳入歳出差引額は七億一千五百三十七万三千円となりますが、この内、翌年度に繰り越すべき財源四億四千四百四万六千円が含まれていますので、実質収支額は二億七千七百三十三万三千円となりました。

歳入のうち主なものは、「分担金及び負担金」が三十四億三千八百八十七万七千円、「使用料及び手数料」が二億四千八百十九万六千円、「繰越金」が二億九百二十五万五千円、「組合債」が十二億七千六百十万円などです。

次に、歳出のうち主なものは、

事務局経費などの「組合費」が一億一千五百四十万五千円、

「電算共同処理事業費」が五億

六千二百八十八万五千円、養護

老人ホーム南陽やすらぎ荘の管

理運営に係る経費の「民生費」

が二億六千七百四十七万三千円、

ごみ処理施設やし尿処理施設の

管理運営に係る経費の「衛生費」

が三十三億二千七百六十二万五

千円、「公債費」が四億一千四

百六十七万六千円などです。

歳出のうち最も多い衛生費の

主な内容は、各施設における人

件費等のほか、施設全体の維持

管理に要した経費が五億六千四

百六十六万四千円、し尿の処理

事業に要した経費が三億八千三

百九十三万四千円、その処理

量は、一〇五、六三三㎥です。

また、ごみの焼却、破砕、埋立

処分等には、昨年度に比べ十

六・五%増の四億九千九十万五

千円で、その処理量は、六二、

九三七（前年比七〇九増）で

このほか、長井清掃事業所や

千代田清掃事業所の施設整備等

に要した経費は十七億二千六百

十八万五千円、死亡獣畜の処理

事業に要した経費は、八百七十

万一千円などです。

特別会計

基金の果実は

三千八百五十七万八千円

「花咲き人成るいきいき置賜」

をキャッチフレーズに、花と人

材育成に係るソフト事業を展開

するためのふるさと市町村圏事

業費特別会計の決算額は、歳入

で七千三百二十万二千円、歳出

で五千百十万六千円となりました。

歳入のうち主なものは、基金

の果実（利子）である「財産収

入」が三千八百五十七万八千円、

「繰越金」が三千三百四十五万九千円などです。

一方、歳出のうち主なものは、

花の回廊整備助成金交付事業な

どの花の回廊整備事業費一千二

十八万三千円、花と地域づくり

データベース構築事業費八百十

一万八千円、広域広報の発行や

広域観光パンフレットの作成な

どの置賜花だより事業費六百三

十四万五千円、フラワー探検隊

派遣事業などの人材育成事業費

が一千五十万三千円などです。

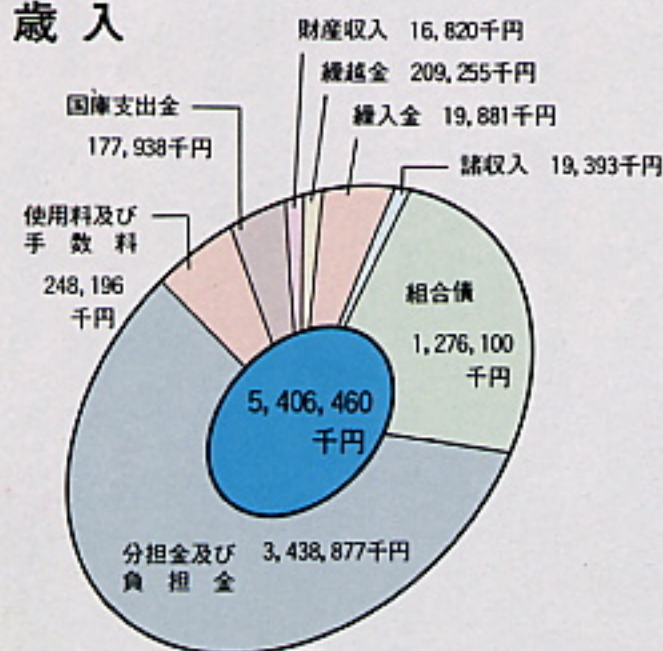
この結果、歳入歳出差引額は、

二千二百九万六千円となり、翌

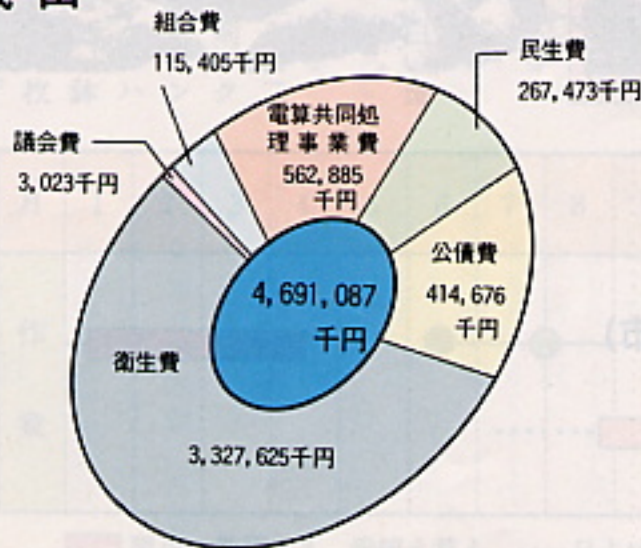
年度に繰越しをしました。

一般会計

歳入



歳出



【花の回廊整備事業】

置賜を花でいっぱいにしませう。

この事業は、置賜を花でいっぱいにするために、「置賜花の北斗七星事業」の一環として取り組んでいるものです。

この事業には二つの事業があり、一つは置賜三市五町にモデル地区を設定して花壇やフラワーロードを整備する花の回廊整備事業、二つ目は置賜三市五町で花いっぱい運動などを盛ん

に行っている団体に助成金を交付する事業です。

今年度は、花の回廊整備事業として白鷹町の荒砥地内と小国の温泉健康館「ゆーゆ」前にそれぞれ花壇を設置しました。助成金の交付は置賜三市五町各一団体、合計八団体に一団体あたり四十万円を交付しました。この事業には平成二年度から

取り組んできましたが、年々花がある風景が増えてきています。これも維持管理など住民の方々の協力がなくては長続きしません。今後とも花がある美しい地域にするために行政と住民が一体となって取り組んでいきたいものです。



花の回廊整備助成金交付事業
飯豊町下町振興会による植栽作業の様子



花の回廊整備工事
白鷹町荒砥地内



花の回廊整備工事
小国町温泉健康館「ゆーゆ」前

花と緑を楽しみました！

昨年十月十日、高島町のJR高島駅周辺特設会場で、本組合

橋本宮子さん (米沢市)
一つ花賞

並びに高島町、高島町森林組合、高島町観光協会が主催して「花と緑の祭典」を開催しました。

我妻一男さん (米沢市)
斎藤和男さん (米沢市)
縮 正美さん (米沢市)

この事業は、花の北斗七星事業の置賜花づくり事業の一環として行われたもので、花とのふれあいの機会をつくるため、平成二年度から置賜内の市や町を会場に実施しているものです。

花まる賞

今年度は、高島町の森緑祭並びに太陽館開館一周年記念事業と併せて実施したものです。会場内は花で飾られ、ちびっこキャラクターショーやフラワーコミカルショー、球根のつかみ取りコーナー、生け花の展示、自由通路での花の写真のディスプレイ等、多種多彩な催し物を実施し、親子連れなど約四千人が詰めかけ一日中賑わいました。

鈴木洋一さん (米沢市)
寺島長寿さん (南陽市)
竹田常次さん (南陽市)
菅野正良さん (高島町)
加藤宮忠さん (米沢市)
青木芳之さん (米沢市)
横山泰一さん (米沢市)
石井良幸さん (高島町)
新野 忠さん (米沢市)

また、置賜フラワーフォトコンテストも行われ、次の方々が入賞されました。

後藤真一さん (米沢市)
二つ花賞
真木正典さん (高島町)

三つ花賞

後藤真一さん (米沢市)
二つ花賞
真木正典さん (高島町)



ラドの“花事情”

フラワー探検隊を派遣!

昨年、九月十三日から九月二十四日までの十二日間、置賜広域ふるさと市町村圏広域活動計画花の北斗七星事業の人材育成事業の一環として、フラワー探検隊五名をアメリカ・コロラド州に派遣しました。

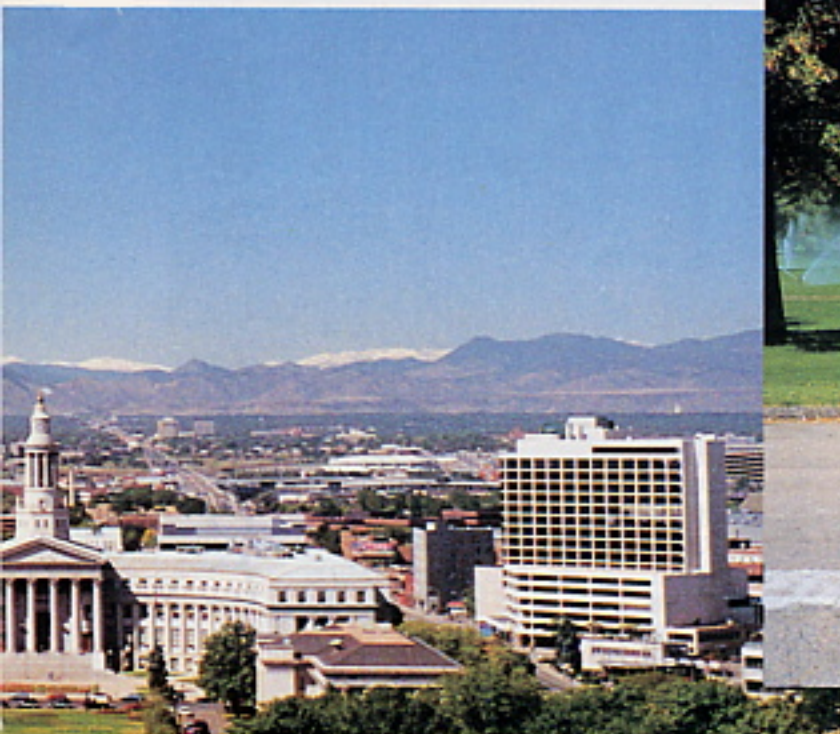
研修先は州都で「公園の街」デンバー市、隣の学園都市ボウルダー市、山岳地帯の小さな街

ンティア精神のあり方、花のイベント、ホームステイ等たくさんのことを視察・研修してきました。

帰国後の事後研修で、隊員たちは「アメリカの広大さを実感したと同時に、本当の豊かさとは何かを考えさせられた」、「ボランティア意識の日本の違いに驚いた」、「景観保護が徹底して



デンバー市のボタニック・ガーデン（植物園）内の屋外コンサートホール。ここでは、年間10～12回のイベントを開催し、特に夏休みにはスペシャルイベントを開催し、家族連れで夕食をとりながら楽しむことができます。



ター。背景にはロッキー山脈が連なっています。



デンバー市内には225の公園がありますが、中でも最大の公園ワシントンパーク。休日になると多くの家族連れや若者たちで賑わうそうです。

コロ



今年度のフラワー探検隊隊員。
左から後藤美佐子さん（米沢市）、山上一敏さん（長井市）、山下和枝さん（米沢市）、齋藤哲裕さん（南陽市）、浦山直美さん（南陽市）。サンフランシスコ空港にて。



ボウルダー市内のパールストリートモール。赤煉瓦を敷きつめた歩行者専用道路です。沿道には、様々な店が並んでおり、明るくファッショナブルなこのモールはアメリカ有数のダウンタウン活性化の成功例と言われています。



クレストッド・ビュートの“花の仕掛人”ダナさんと懇談。花たちが最も美しい7月中旬に1週間だけ開催されるワイルドフラワーフェスティバルを企画から実施まで一人で行っています。

クレストッド・ビュートの三日か所です。隊員たちが到着した十三日は雪が降っており、これから出会う花たちへの影響が心配されましたが、次の日からは紺碧の空が広がる絶好の天気になりました。恵まれ有意義な研修になりました。

この研修で隊員たちは、積極的に英語を駆使し、コロラドの人たちや花たちに数多く接しながら公園のあり方、景観、ボラ

いる、「ホームステイは生涯忘れられない思い出になった」などそれぞれに大きな収穫がありました。

今後、隊員たちには、花のまちづくりの「仕掛人」として、それぞれの地域で今回の研修の成果をいかに発揮することを期待したいと思います。

なお、現在、隊員たちは研修報告書の作成に取り組んでいます。



デンバー市のシンボリック建物のスピックセン

おきたま
インフォメーション

11月定例会を開会

本組合十一月定例会は、昨年十一月二十九日に開かれました。この議会では、平成四年度一般会計及びふるさと市町村圏事業費特別会計歳入歳出決算の二議案が上程され、原案どおり承認された後、平成五年度一般会計補正予算など四議案が上程され、いずれも原案どおり可決されました。

ごみ処理手数料が 改正されます

本組合の各清掃事業所に直接搬入されるごみの処理手数料が12年ぶりに改正されます。改正は本年四月一日から行われ、可燃ごみ、不燃ごみとも10kgにつき70円になります。
(現行は10kgにつき可燃ごみ41円、不燃ごみ52円)

お問い合わせ先
置賜広域行政事務組合
☎〇二三八(二三三)三二四六

置賜・岩船間

地域高規格道路(仮称)の建設実現を目指して!

平成五年十二月十一日、山形県の置賜地域と新潟県の岩船地域間に、地域高規格道路建設の実現を図るため、総決起大会が小国町民体育館で開かれました。大会には、長井市の平市長が会長を務める、「仙台・新潟を結ぶ置賜・岩船間地域高規格道路(仮称)建設実現期成同盟会」の呼びかけに、置賜の三市五町と新潟県の十三市町村の市町村長や議員、住民など約千百人が駆けつけ、悲願実現に向けて氣勢をあげました。

あいさつに立った平会長は、「高規格道路の実現は地域活性化に不可欠。力を合わせて実現させよう」と訴え、山形県知事の代理として出席した原田副知事も「本大会の声が確実に生かされ、大願の実現に向けて大きく近づくことを願うとともに、今後の国に対する、認知に向けた事業の展開を、本同盟会と共に推進していきたい。」とあいさつされました。経過報告後、小国町長と新潟県荒川町商工会長が意見を発表し、その後次第



十一次道路整備五か年計画での実現を国に要望することを満場一致で採択しました。

また、決起大会終了後に、建設省道路局国道第一課の南部隆秋建設専門官の「今後の道路整備について」と題した特別講演が行われ、改めて本大会要望に拍車をかけました。

外は大荒れの天候にもかかわらず、参加者の熱気で体育館内は寒さを感じず、盛り上がるうちに大会を終えました。

米沢市すこやかセンター(仮称)

今春オープン

現在、米沢市では県立興譲館高校跡地に「米沢すこやかセンター(仮称)」を建設しています。この施設は、自治省からリーディングプロジェクトの指定を受けた「ラブ・アンド・ヘルシアルカディア計画」の中核的施設で、約三万五千七百㎡の敷地に、鉄筋コンクリート三階建て、延べ六千四百六十六㎡の建物になります。

施設の中は、健康の維持・増進ゾーン、福祉充実ゾーン、余暇・レクリエーション増進ゾーン等の各ゾーンからなっているほか、屋外施設として公園や駐車場も整備されます。また、ICカードによる健康情報システムを構築中で、平成六年度中に一部サービスを開始する予定です。このシステムを構築することにより市民の効率的な健康管理が可能となり、大きな期待が寄せられています。

このように、健康、生きがい、情報、人材、交流、憩いと潤いの場という総合的な機能を持つ施設は全国的にも珍しく、今後の施策展開が注目されます。



完成予想図

置賜の施設紹介

高島町文化ホール「まほら」



昨年の十一月三日、高島町に町民待望の文化ホール「まほら」がオープンしました。「まほら」とは、まほろばの原語で、優れて良い所、ひいでた国土を表します。

ホールには客席が八百席あり、ゆったりと鑑賞できるように設計されており、また、母子室を設置しており、小さなお子様連れでも安心してご覧いただけます。二階ホワイエには、グ

ランドピアノが常置されており、音楽発表会、ミニコンサート、展示会や講演会など、利用する人のアイデアにより自由な使い方ができます。

オープン以来、数々の事業が催されていずれも超満員の盛況で、大変好評を得ております。「まほろばの里」高島の芸術、文化の拠点施設として今後ますます期待されます。高島町にお出かけの際には、是非足を運んでみてください。

花たち

『スイセン（水仙）』

開花 四月中旬から五月上旬頃
掘り上げ時期 七月上旬
植付け 十月上旬

こんには。私の名前は、スイセン（水仙）。英名はナルシッサス。

私が皆さんとお会いできるのは、四月～五月頃です。一度植えると、三～四年はそのまま毎年花を楽しめるんです。でも「乾腐病」という病気が私たちを全滅させることがあります。

球根を掘り上げたら、すぐ水洗いしてから、ペンレート水和液に浸して消毒してくださいね。

皆さんは、ギリシア神話の中のこんな話を知っていますか。

昔、ナルシッサスという美少年がいました。その少年は、池に映った自分に恋をしてしまいました。しかし、その恋が決してかなわぬことを知り、悲しみのあまり池に身を投げて死んでしまったのです。やがてその池

のほとりに、花が咲きました。それが私だったので。それから、私はナルシッサスと呼ばれています。ナルシッシズム（自己陶酔）という言葉もここから来たそうです。



17 笹野観音初十七堂祭り
(米沢市 笹野観音境内)

2 月

4～6 第十回織田信長サミット
(高島町文化ホール)

5 たかはた光のページェント
(高島町 太陽館)

11 民話の里白竜かんじきまつり
(南陽市 白竜湖周辺)

中旬(予定) 夕鶴のふゆまつり
(南陽市 夕鶴の里)

12～13 上杉雪灯籠まつり
(米沢市 松が岬公園)

13 第六回 WINTER トラ
イアスロン(長井市 白山森)

19～20 スノーボードフェスティバル
(小国町 横根スキー場)

20 雪と楽しむ町民の祭り
(川西町 玉庭ふるさと総合センター)

27 白鷹スキー場まつり
(白鷹町 白鷹スキー場)

3 月

下旬 第三回地球っ子むら

4 月

(長井市 生涯学習プラザ)

1 長沼孝三彫塑館開館
(長井市 文教の杜)

やませ蔵開館
(長井市 やませ蔵)

・お問い合わせ先
米沢市観光物産課

0238(22)5111(代)

長井市商工観光課

0238(84)2111(代)

南陽市商工観光課

0238(40)3211(代)

高島町商工観光課

0238(52)1111(代)

川西町商工課

0238(42)2111(代)

白鷹町商工観光課

0238(85)2111(代)

飯豊町産業課

0238(72)2111(代)

小国町商工観光課

0238(62)2260(代)

花自慢しませんか

花いっぱい運動や、花の名所など、花に関する事で自慢できるがありましたらお知らせ下さい。

連絡先 米沢市金池3丁目1-55
置賜広域行政事務組合
企画室企画係
TEL 0238(23)3246

園芸講座

～プリムラを育ててみましょう～

冬の間も花たちと過ごすために、プリムラを育ててみませんか。プリムラは種類がとても豊富です。その中でも園芸店に多く出回っているジュリアンとポリアンサについて紹介します。

寒くてもだいじょうぶ

通常、園芸店から入手する花は、温室で育てられたものが多く、家庭で育てる場合は、まず寒さになれさせる必要があります。

そこで、二週間は戸外に置かず玄関などの室内で寒さになじませます。

そうすれば、その後はベランダや軒下に置いて雪をかぶっても最低気温がマイナス4℃くらいまでならだいじょうぶです。また、直射日光を大変好みます。



すので冬期間の日中はガラス越しで日光浴のできる窓辺に置きましょう。

一方、最近では暖房器具等の発達により室内は相当の温度になっていきますので、むしろ夜間はそのまま室内に置くよりも玄関などの無暖房のところに置くようにしましょう。

色があせ始めてきた花（花がらになる前）は、ハサミなどを使って根元から取り除くようにしましょう。また下のほうの葉は日光があたり、黄化し、やがて腐ります。黄色になった葉は光合成に役立ちませんので、

取り除きます。これは二〜三週間ごとに行うとよいでしょう。

大きな鉢に移し替えましょう

園芸店などで入手したものはすでに根が回りきっているのので、一回り大きな鉢に移し替えてあげましょう。

用意するもの

一回り大きな鉢、用土（腐葉土三十赤土七）、緩効性の化成肥料

【方法】

根鉢をくずさずに、一回り大きな鉢へ移し替えます。緩効性の化成肥料を二粒くらい施します。

こんな時どうするの

「ハダニが付いたら」

症状

葉にツヤがなくなり、白い斑点ができる。

駆除方法

四〜五月頃から十日置きに二〜三回、キノキサリン系剤、クオルベンジレート剤、ケルセン剤などを散布します。また、ハダニは水に弱い害虫なので、鉢をすっぽり水に浸し、葉を一枚ずつすすぐのもよいでしょう。

「来年も花を咲かせたい」

株分けで容易に殖やすことができます。花が終わった株に千倍に薄めた液体肥料（例・N・P・K 6.5・6・19）を施します。根が露出しているものは、用土を増やします。涼しい場所に置き乾燥させないようにしましょう。九月中旬ごろに株分けをして、新しい用土へ植え替えると来年も美しい花を咲かせます。

